

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター Tel.86-0112

**認知症の家族と
笑顔で暮らす**
⑪介護をしていることを地
域に伝えよう

認知症の家族を介護していると、言ったことをわかってもらうために大きな声を出してしまったり、認知症のかたが大きな物音をたててしまったりして、隣近所にどう思われているか気になることがあります。

そんなとき、近くに理解者がいることは介護者、認知症のかた本人にとって大きな力になります。認知症の家族を介護していることを隣近所に話してみましよう。

話しにくい場合は、このス

テッカーを掲示しているところに相談してみましよう。



この『見守り・支え合い』

ステッカーは、「白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク協議会」が依頼して、認知症に理解のあるかた、秘密を守って認知症の相談にのってくださるかたに掲示いただいているものです。

認知症の介護は、誰かに話すことができるだけでぐっと負担が軽くなります。介護をしていることを隠さず、打ち明けてみましよう。

『介護中』マーク（下段で紹介）は、外出中の認知症のかたのトイレに異性の介護者が付き添うときなど、認知症介護の負担軽減にも有効です。お気軽にご相談ください。

■相談窓口・問い合わせ
地域包括支援センター
(☎86-0112)

ご存知ですか？

『介護中』マーク



このマークを身につけているかたは『介護中』です。あなたがかたの見守りをお願いします。

○こんなときに使用します
○介護を受けているかたと一緒にトイレに入るとき
○介護者が異性の要介護者の下着などを購入するとき
○要介護者には見えない認知症等のかたと手をつないで歩いているとき

町では、『介護中』マークの普及・啓発を行っています。
※ご希望のかたに『介護中』マークを配布いたします
(身につけるホルダーは自己負担でお願いします)。
詳細はお問い合わせください。
■問い合わせ 地域包括支援センター (☎86-0112)

町報川柳 「雪」 高橋 白兔 選

佳作	熱い風呂小窓を開けて雪入れる	武蔵野	池田武子
〃	節電で重ね着老いて雪ダルマ	荒砥乙	土谷灯一
〃	初雪を喜ぶ孫に苦笑い	荒砥乙	大滝栄子
〃	雪だるま私をじつとにらんでる	山口	児玉保子
〃	降り積もる雪に不思議な力あり	浅立	梅津美千子
〃	今更に脱出出来ぬ雪に住む	高岡	長岡みち子
〃	宿命の雪と闘い暖と談	大瀬	五十公野春巳
〃	かた雪を渡る子供の姿なし	浅立	梅津よし子
〃	雪舞って体力勝負の冬来る	藤沢市	大西順三
〃	淡雪や湯煙りの中消えてゆく	世田谷	糸 マサ
〃	初恋を想い出しているぼたん雪	十王	川部隆雄
〃	雪おろし妻の喚起の命綱	山口	石川与次衛門
〃	成人の晴れ着姿に雪が舞う	滝野	海老名きち
秀逸	初雪に新しい靴はいて見る	畔藤	梅津いと
〃	風に堪えて耐えて木々の芽春を待つ	佐野原	五十嵐あきよ
〃	太陽が冬眠してる雪の国	十王	守谷三郎
〃	下駄すたれ二の字二の字も語り草	世田谷	遠藤八重
〃	しんしんと音もたてずに積もる雪	佐野原	五十嵐とし
〃	ざらめ雪心浮き立ち春を待つ	荒砥甲	井澤英佐子
〃	今夜行くとメールを呉れた雪女	鮎貝	植木英夫
〃	風雪に耐えた八十路のど根性	横田尻	金田れん
〃	大雪にセシウムだけは降らないで	十王	鈴木しげ
〃	ふる雪に耐えて春待つ野辺の花	高玉	片山時美
五客	受験の子雪蹴散らしてサクラ咲く	山口	渡部喜美子
〃	アベックの足跡絵になる雪の画布	荒砥甲	横山陽子
〃	残雪の下からそつとふきのとう	高玉	高橋朝子
〃	雪国に生まれて雪に泣かされる	高玉	金田コト
〃	初日の出新雪の中歩く夢	世田谷	保高悦子
人位	この頃はどこへ行ったか雪だるま	貝生	保科 努
地位	春を待つ雪を耐え抜く根の強さ	浅立	高橋とみ
天位	雪女春を迎えに行つたきり	白兔	
軸			

次回「絆」 三月二十五日まで。 「笛」 四月二十五日まで。
はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八―二 高橋 白兔 宛

※町報川柳2月号「掌」の選者は、安部美笑さんではなく、正くは一杯さんです。お詫びして訂正いたします。